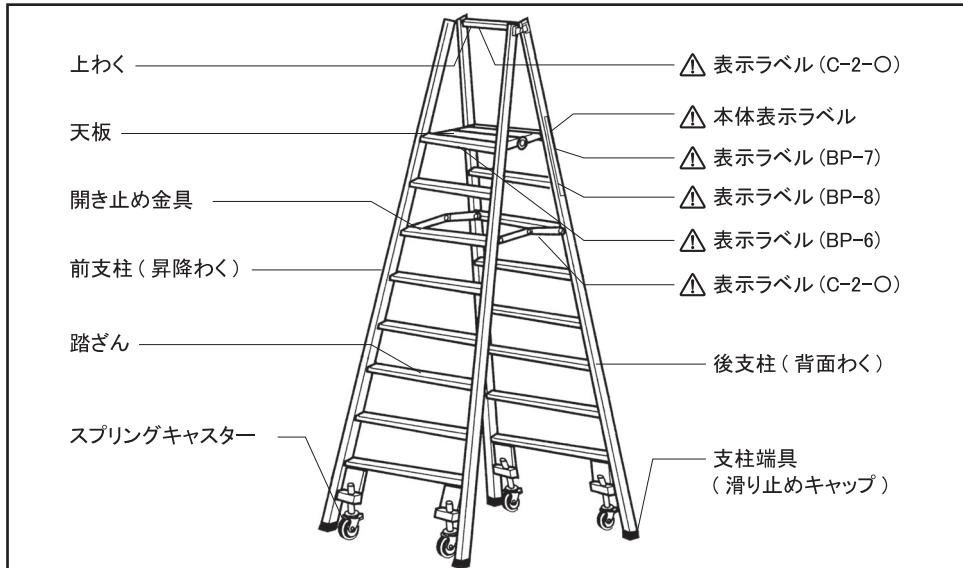


上わく付き専用脚立

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。



表示マークについて

このマークは、強制(必ずすること)を示します。
強制

〈絵表示について〉
警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると、感電して危険であることを注意しています。

手をはさまないよう注意

脚立を開閉するときに、可動部や回転部などを手をはさむ恐れがあることを注意しています。

天板の上で爪先立ちするな

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。
禁止

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

⚠️ 警告 脚立としての用途以外の使いかたをしないでください。
禁止

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「脚立」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠️ 警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。
強制

体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

⚠️ 警告 脚立を加工や改造しないでください。
禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠️ 注意 作業に適した服装で使ってください。
強制

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で作業しないでください。

⚠️ 注意 お使いになるときは、保護帽(ヘルメット)を着用されることをお勧めします。

⚠️ 注意 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなったりした製品は使わないでください。
禁止

必ず、弊社からラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

⚠️ 注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。
禁止

- 疲れているとき
 - 薬やお酒を飲んだとき
 - 病気や妊娠しているとき
 - 身体に異常を感じるとき
- 身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

⚠️ 注意 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。
禁止

この製品の取扱説明書や警告ラベルには安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

⚠️ 注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。
強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ、使うよう指導してください。

2. ご使用になる前に

⚠️ 警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。
強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠️ 警告 変形した脚立を使わないでください。
禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

⚠️ 注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。
禁止

製品に亀裂があり、使用中に折れて転落する恐れがあります。

⚠️ 注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
禁止

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 移動するときは

⚠️ 危険 脚立を移動させるときは、天板の上に物が無いことを確認して移動させてください。
強制

不安定になり転倒や転落の恐れがあります。

⚠️ 警告 脚立を移動させるときは、凹凸があったり安定しない場所では移動させないでください。
禁止

キャスター付きの製品は、キャスターの変形や破損の原因になります。

⚠️ 警告 傾斜している地面や床で脚立を移動させるときは、手をはなさないでください。
禁止

キャスター付きの製品は、勝手に動き出す恐れがあります。

5. 設置する場所について

⚠️ 危険 設置するときや持ち運びするときは、配電線に注意してください。
強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

⚠️ 警告 脚立が安定しない場所には、設置しないでください。
禁止

設置場所が下記の状態では、脚立が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- 柔らかい地面で、脚立が安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があつて安定しない場所。
- 脚立がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

⚠️ 警告 脚立が滑りやすい場所には、設置しないでください。
禁止

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている床。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ゴミ・ホコリ・落ち葉などで滑りやすい地面や床。
- その他、滑りやすい場所。

⚠️ 注意 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。
禁止

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

6. 脚立を開閉するとき

⚠️ 警告 脚立を開閉するとき、開き止め金具の可動部や回転部で、手をはさまないように注意してください。
強制

ケガをする恐れがあります。



7. 脚立を設置するとき

⚠️ 警告 脚立を高くするために、脚立にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。
禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠️ 警告 脚立を折りたたんだまま、建物に立て掛けたり、水平にして使わないでください。
禁止

不安定な使用のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

8. 脚立を登り降りや作業するとき

⚠️ 危険 天板の上で作業するときは、天板の端に立つたり爪先立ちや片足で立たないでください。
禁止

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。天板に立つときは、身体が天板の中央になるように、バランスを考え立ってください。



安全のために、必ず守っていただきたいこと(つづき)

△危険 脚立に乗ったとき4つの支柱が完全に接地したのを確認してください。

不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 天板に2人以上乗らないでください。

脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 背面わくの方から天板に登らないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 脚立を背にしたり、手放して登り降りしないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 脚立の支柱から横に身体を乗り出して、作業しないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 身体の安定が得られないような荷物を持って、登り降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

△警告 作業中、脚立の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。

無理に押したり、引いたりすると脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 上わくへ寄り掛かったり、片足を乗せて作業しないでください。

身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。上わくは、作業者の身体を安定させるものです。



△警告 天板の上で移動しないでください。

移動するとバランスをくずし、転倒や転落の恐れがあります。

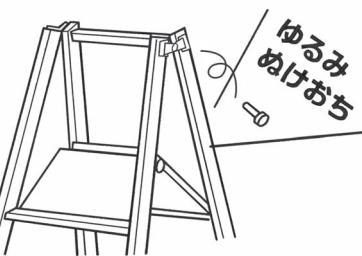
△注意 脚立は静かに登り降りし、脚立の途中から、飛び降りたりしないでください。

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って静かに降りてください。

3. 支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

①スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ(回転金具)に泥やセメント・ゴミの嗜み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。

②左右のヒンジ(回転金具)のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがあるときは、ボルトやリベットのゆるみや外れが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。



脚立の使いかた

1. 設置場所について

●平坦で安定した場所に、滑りにくい地面や床、また脚立が埋もれない場所を選んで設置してください。

●雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。

●脚立の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

●設置後は脚立にガタツキがないか確認し、ある場合は脚立の位置を移動してガタツキを取り除いてください。

2. 脚立にするとき

①脚立を折りたんだ状態のまま立ててください。

②脚立の側面(昇降面に対して)に立ち支柱を持って少しづつ開いてください。

△注意

キャスター付きの製品は慎重にゆっくり行ってください。脚立が急に開く恐れがあります。

3. 脚立の登りかた・降りかた・作業のしかた

●運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。

●身体の前面を脚立の昇降面に向け、両手両足を使って、慎重に登り降りしてください。

●荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにしてください。

●天板の上で作業するときは、身体が天板の中央にくる位置で、上わくに軽く接するように立ってください。また、身体は脚立からはみださないようにしてください。

●降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

●作業中に脚立を移動するときは、脚立から地上に降りて移動してください。

故障かな？と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱とヒンジ(回転金具)の接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●脚立がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
天板の可動部に変形がありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。
天板の可動部の機能がそこなわれるようなサビがありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱やヒンジ(回転金具)に変形がありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ヒンジ(回転金具)がサビ付いていませんか	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。機能がそこなわれるような、いちじるしいサビ付がある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏ざんに曲がりやへこみなどの変形はありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●折りたたんだとき、合わされる脚に大きなズレがある。

点検する箇所	処置のしかた
ヒンジ(回転金具)に変形がありませんか	ある場合は、使わないで廃棄してください。

ご使用前の点検

脚立をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対し処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

①天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
③踏ざんに曲がりやねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

①天板および踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

1. お手入れのしかた

脚立にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

①汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭いてください。
②汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
③油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

△注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

②本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

△注意

●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

●農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

ピカ コーポレイション 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。